■ 2　２０１９年度　本校教育活動の目指す視点 ■

校　　訓	本校の教育目標
○ 集　中　之　行	○ 自ら考え　自ら学ぶ ○ 良識ある行動を ○ 健康な心身を

めざす学校像	めざす生徒像
○ 地域から信頼される学校 ○ 文武両道を実践する学校 ○ 前向きな姿勢が揺るがない学校	○ 自ら学び、自ら考え判断し、自ら行動できる自立した生徒 ○ 自他との調和を図り、共に学び合い、高め合う生徒 ○ 心と体のバランスがとれ、何事にも一生懸命に取組む生徒

経　営　方　針「チーム名高　一体感ある更なる挑戦」

1 保護者・地域からの絶大な信頼を得る学校づくりを推進する。
2 生徒の自律と自立を育むために「手をかけ心をかけて、丁寧に育てる」指導体制を確立する。
3 教職員個々の責任の明確化とチームの協働による匡弼という学校文化を醸成する。
4 働き方改革を推進し学び舎として職場として心身の健康を保持し、活力ある学校づくりを進める。

経　営　の　重　点　項　目

1　学習指導の充実と生徒の学力向上
(1) 生徒の「自ら考え　自ら学ぶ」力を育成するための指導方法等の工夫改善に努める。
(2) 家庭学習に取り組む姿勢を整え、自ら学ぶ習慣の定着に努める。

2　生活マナーの向上と節度ある落ち着いた学校生活の確立
(1) 挨拶の励行や端正な服装の着こなし等、生徒自らが己を律し他を思いやる心の育成に努める。
(2) 社会のルールや常識を守り、社会生活を営む品性の育成に努める。

3　3 年間を見通した計画的な進路指導と生徒の夢の実現に向けた支援
(1) 生徒の進路意識の高揚を図り、自らの在り方、生き方に根ざした職業観の育成に努める。
(2) 教職員相互の進路情報の共有化を図り、生徒や保護者に的確な進路情報の提供に努める。

4　心と体の健康づくりの推進
(1) 心身の健康に不安を持つ生徒の早期発見と学校生活への支援に努める。
(2) 生徒支援委員会を通し、教職員の共通理解を深め、家庭や関係機関との連携に努める。

5　部活動、特別活動を充実させ、人間性豊かな生徒の育成
(1) 部活動への積極的な参加を通し、学校の活性化を図り、心身ともに健やかな生徒の育成に努める。
(2) 学校行事、ＨＲ活動、学友会活動への積極的な参加を通し、生徒の活動の場の拡充・充実に努める。

6　学習活動が快適にできる教育環境の整備
(1) 清掃美化活動の充実により、清潔で快適な教育環境の維持・向上に努める。
(2) 校内の施設設備の点検・整備に努める。

7　安心で安全な学校体制の推進と危機管理の徹底
(1) 全職員の共通理解を図り、事故の未然防止と不測の事態に備えた安全管理体制の確立に努める。
(2) 個人情報の保護や情報管理の徹底に努める。

8　地域に開かれた学校運営の推進
(1) 地域活動やボランティア活動等、生徒が地域で活躍する活動の推進に努める。
(2) 本校教育の特色や魅力を積極的に発信し、中学生や保護者に選ばれる学校となるよう努める。
(3) 地域の教育資源を活用した教育活動の推進に努める。

■　3　学校教育目標及び重点目標等　■

学 校 教 育 目 標

○ 自 ら 考 え　自 ら 学 ぶ
○ 良 識 あ る 行 動 を
○ 健 康 な 心 身 を

（1）　重点目標

ア　知・徳・体のバランスのとれた生徒を育成する。
イ　心身ともにたくましく、自立した心をもつ人間性豊かな生徒を育成する。
ウ　主体的に学び、社会貢献を強く意識した進路実現を図る生徒を育成する。

（2）　教育課程編成の方針

生徒個々の能力・適性・進路希望などの多様性に応じ、変化の激しい社会で逞しく生きるための確かな学力、自立した心、健康な体を育成するカリキュラムマネジメントを確立する。

（3）　指導上の重点事項

学習指導	1　主体的な学習の大切さを自覚させ、家庭学習の習慣化に努める。 2　体系的で計画的な指導計画のもと、授業時数を確保し、学力の向上に努める。 3　知的探求心を育てる指導方法の工夫やシラバスの活用を通して、授業の充実に努める。 4　生徒の努力の過程や学習の到達度を適切に評価する評価方法の工夫に努める。
生徒指導	1　生命及び人格を尊重する意識の高揚と、自律的な行動が図られるよう努める。 2　基本的な生活習慣を定着させ、有意義な学校生活を過ごす態度の育成に努める。 3　教育相談活動の充実を図り、生徒理解を深め、きめ細かな指導に努める。 4　学年・分掌・委員会との連携を図り、教職員の共通理解に基づく生徒指導の充実に努める。
進路指導	生徒一人一人の特性を踏まえた進路設計と、学年に応じた適切な指導に努める。 1　第１学年　自己の適性等を理解し、将来の生き方について考える態度を培う。 2　第２学年　自己の生き方について目標を定め、その実現に向け努力する態度を培う。 3　第３学年　自己の定めた具体的な進路目標の達成に向け、努力する態度を培う。
健康・安全指導	1　自他の生命を思いやる豊かな心の育成に努める。 2　健康や安全に対する意識の高揚と、交通規則を遵守する態度の育成に努める。 3　校舎内外の清掃美化活動の充実により、よりよい学校環境づくりに努める。 4　日常の安全点検など危機管理体制を確立し、安心で安全な学校となるよう努める。